

平成21年1月1日

第67号

鵜

戸



887-0101

宮崎県日南市宮浦3232

0987-29-1001 FAX0987-29-1003

鵜戸神宮ホームページ

<http://www.btvn.ne.jp/~udojingu/>

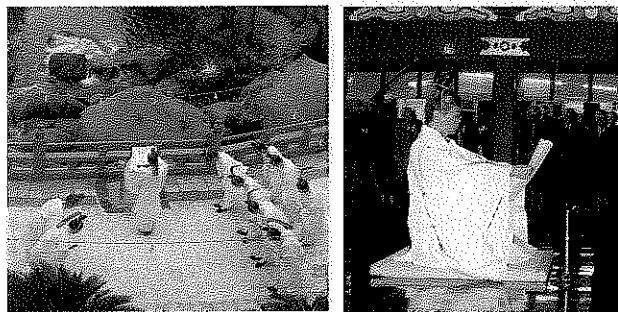
発行者兼編集者
鵜戸神宮社務所



十一月二十三日、午前十時三十分より齋行。責任役員・総代をはじめ一三五名が参列。小学生七名が子供神楽を奏舞し、祭典に華を添へた。本殿前には、お米やお酒・和菓子など多くの奉納品が供へられ彩りを加へた。



鵜戸小学校3・4年生7名により子供神楽を奏舞



十一月三日、午前十時三十分より齋行。責任役員・総代をはじめ五十四名が参列。波の音響くなく修祓の儀。宮司祝詞奏上のち、奉祝行事として舞楽「納曾利」・「豊栄の舞」・「鵜戸さん獅子舞」が奏舞された。



新嘗祭 齋行



宮司 本部雅裕

謹んで新春のお慶びを申し上げます

天皇陛下におかせられましては、御童顔ことのほか麗しく、ご即位二十年の佳節をお迎へになられました。ここに心からお祝ひを申し上げますとともに、竹の園生の弥栄とご平安をお祈り申し上げます。
さて、天皇陛下には皇太子の御砌、昭和五十四年九月に妃殿下と相並びて当鵜戸神宮にご参拝遊ばされてをります。また、御妹宮貴子さまには、昭和三十五年宮崎県旧佐土原藩島津家に降嫁され、同じく日南海岸のフェニックスの木陰から太平洋の大海原をご覧になったあと、当宮に親しくお参りいただいたのであります。

このことから、新婚旅行の若いカップルが陸續として鵜戸神宮を訪れ、また多くの観光客が宮崎に来ていただくやうになりました。いま、社頭に立ち参拝者を出迎へますと、新婚旅行当時を懐かしみ三十年ぶり、四十年ぶりに参拝に来られるフルムーンのお二人連れも多く見かけるのでございます。そして宮崎への旅行が再び見直され、年間約一〇〇万名の参拝者が出でいたたく昨今となり、まことに有難く存じてをります。

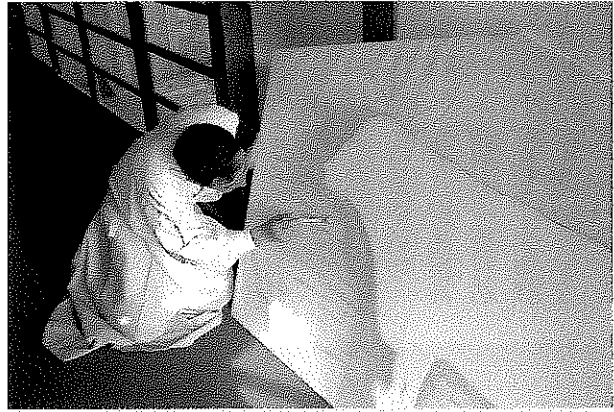
しかし、それ以前はさうではありませんでした。ここに歌人の橋本徳壽の短歌が残されています。「日向鵜戸神宮とおあづかりしてゐる小職として
あけ 磯荒き岩窟内に朱うすれ
まづしく鵜戸の
神はいましぬ
とあります。徳壽は造船技師として、戦中に日南市油津に滞在し鵜戸神宮に詣でたやうです。当時の鵜戸神宮は、官幣大社とはいへ神窟内のご神殿は、朱塗りの色が剥げ落ち、大神は貧しくお鎮まりになつてゐるやうだと歌つてゐるのです。
現在の社殿は江戸時代中期、正徳元年のもので、明治二十二年に改修、さらに昭和四十三年に改修されたものであります。徳壽は、明治のご改修から五十数年後にお参りしたと考へられますから、それはそれは神寂びた感想をもつたのでせう。

いま、鵜戸神宮をおあづかりしてゐる小職としては、大神さまがふたたび「まづしくおます」やうなことがあつてはならないと考へるのです。
年頭にあたり職員一丸となつて、ご神威の発揚とご社頭の発展に、最善の努力を傾注してゆく覚悟を新たに致した次第でございます。
ここに、氏子崇敬者の皆様のご健勝をお祈り申し上げ、本年も変はらないご崇敬のまことを捧げていただきますようお願い申し上げます。
また、徳壽には、
鳥居すぎてゆく磯道は
潮のうへに鵜草の光
おしみなぎりぬ
うみ
ここに洋にしむけは
かひやまといはれぬ、みと
神倭伊波禮昆古ノ命の
大御心し思ほゆ

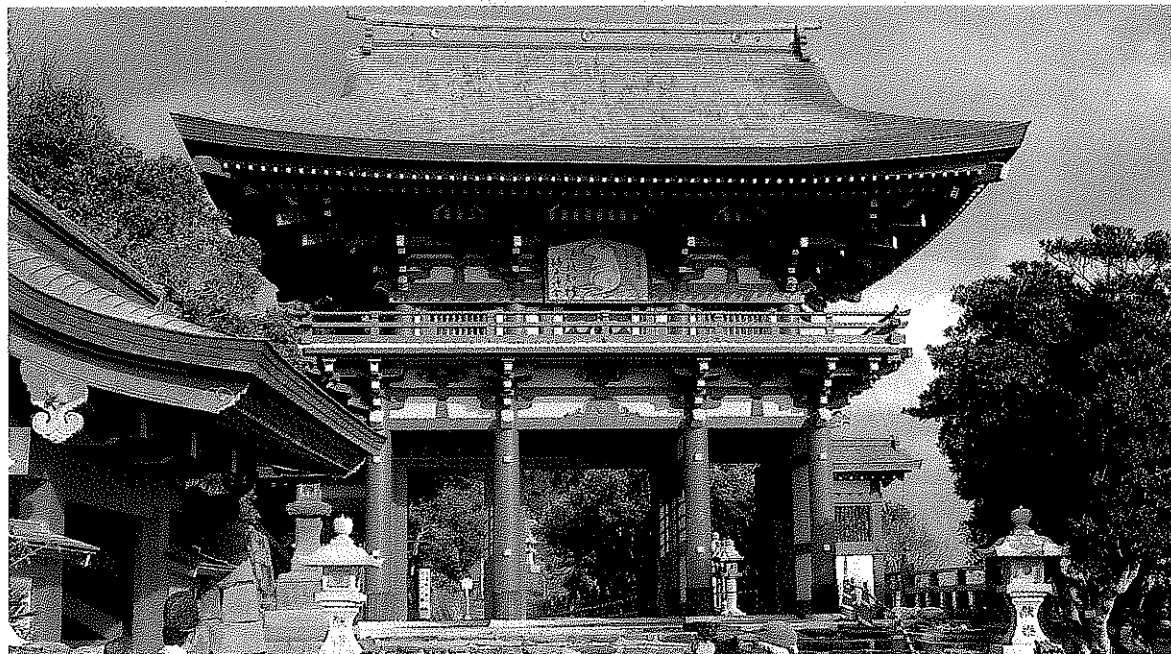
明治祭・秋の縁日大祭 齋行



の二首のやうに、ご祭神の赫々たる大御威を讃へ、御子神である神武天皇のご東遷に思ひをいたし、太古の神々を心から尊崇する歌もたくさんあることを併せて記してをきます。
(参考『有名歌人日南の旅』 関 昌壽編著 鈿脈社刊)

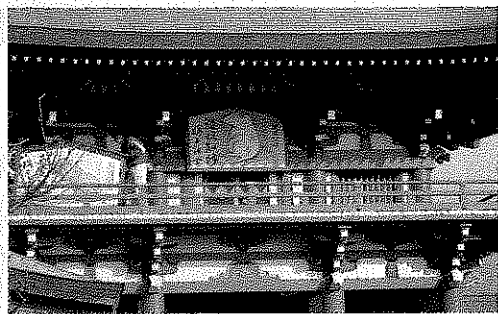


平成19年12月絵馬掛け替への様子



十二月に入ると、新年の干支絵馬の作製が行はれる。これは平成十一年より毎年作製してをり、楼門上部中央に設置され、参拝者は新年を祝ふべく絵馬の下を通り、御本殿へと足を進める。作製は淵田権禰宜が担当してをり、社務の合間に槽図を考へ、一八〇×一二〇センチの大きく真つ白な絵馬を新年にふさはしい躍動感ある絵馬へと変身させてゐる。十二月二十七日、煤払祭の日に絵馬の掛け替へを行ひ、翌年の十二月まで設置してをりますので御参拝の節にはどうぞご覧下さい。

丑年絵馬作製



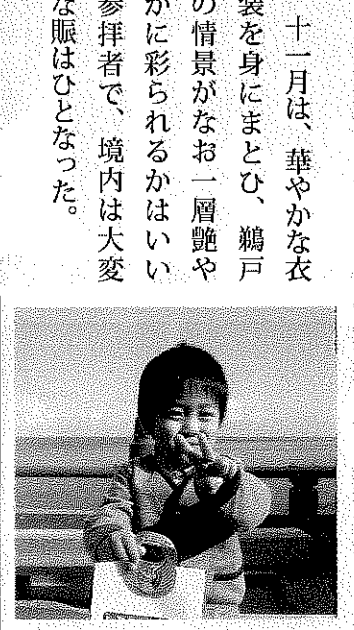
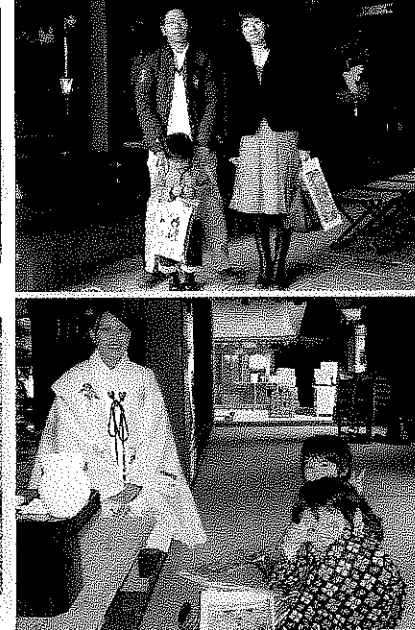
七月十七日、十時三十分より齋行。
責任役員・総代はじめ三十三名が参列。JAはまゆう女性職員三名が刈女として奉仕、地元鵜戸小学校児童も稲刈りに参加し、賑やかに執り行はれた。

抜穂祭 齋行



日常生活において、知らず知らずのうちに身にふりかかった大小の災難や穢れ(氣枯れ)を祓ひ去り、身も心も清めて明るい生活を送らうと、祖先から受け継がれてきた大祓式が、六月三十日、午後四時より齋行された。責任役員・総代をはじめ地元の方や県内外から二十八名が参列。「茅の輪くぐり」の神事後、人形代を太平洋の海原へと祓ひ去った。

六月大祓式



十一月は、華やかな衣装を身にまとい、鵜戸の情景がなお一層艶やかに彩られるかはいい参拝者で、境内は大変な賑はひとなった。

七五三詣り

- 7月14日 霧島東神社黒木名譽宮司・宮司 参拝
- 7月17日 抜穂祭
- 7月24日 栃木県護国神社 稲瀬宜他1名参拝
- 7月31日 金城堂 和菓子「運だめし」完成祈願参拝
- 8月18日 古川代議士来宮 新田神楽保存会 26名参拝
- 9月7日 宮崎神宮氏子青年会22名参拝
- 9月17日 熊本県神社庁球磨支部参拝
- 9月18日 台風13号接近
- 9月19日 皇學館大学文学部井後教授他神学科20名参拝
- 10月8日 榎原神宮松中権宮司他11名参拝
- 10月8日 責任役員会
- 10月11日 今宮神社塩谷宮司他17名参拝
- 10月17日 神嘗奉祝祭
- 10月21日 責任役員
- 11月1日 研修旅行 宮内庁桃山監区 所長平木由喜久氏他3名参拝
- 11月3日 明治祭・秋の緑日大祭
- 11月3日 米良神社神楽保存会16名参拝
- 11月19日 ライト工業洞内 浮石調査
- 11月20日 海上自衛隊掃海群演習安全祈願 参拝
- 11月23日 新嘗祭
- 12月23日 天長祭
- 12月31日 大祓式・除夜祭
- 海上自衛隊安全祈願参拝



海上自衛隊安全祈願参拝

厄年は人生の転機にあたり、心身共に苦難の多い年令と言はれております。
年の始めに御祈願を受けられまして、本年も無病息災にてお越し下さいますやう御案内申し上げます。

平成21年厄祓一覧表 (数え年)

女性			厄人	男性		
昭和54年	昭和53年	平成4年		昭和45年	昭和44年	昭和61年
31歳	32歳	18歳	前厄	昭和25年	昭和44年	昭和61年
昭和49年	昭和52年	平成3年		昭和25年	昭和41年	昭和24年
36歳	33歳	19歳	本厄	昭和24年	昭和43年	昭和60年
昭和48年	昭和51年	平成2年		昭和24年	昭和42年	昭和25年
37歳	34歳	20歳	後厄	昭和23年	昭和42年	昭和59年
昭和47年	昭和50年			昭和23年	昭和43年	昭和26年
38歳	35歳		厄明	昭和41年		
				昭和41年	昭和44歳	

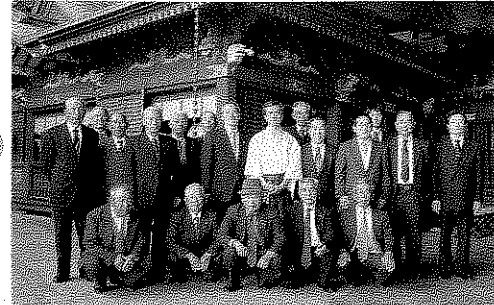
厄入・厄祓・厄明のご案内

賀正

- 宮司 本 部 雅 裕
- 権宮司 永 友 謙 二
- 権 中 武 信 明
- 権 宜 藤 東
- 権 宜 河 野 博 文
- 権 宜 伊 東 健 治
- 権 宜 中 原 慎 太 郎
- 権 宜 高 橋 嘉 樹
- 権 宜 磯 野 英 志
- 権 宜 佐 野 慶 保
- 権 宜 河 野 朱 美 紀
- 権 宜 德 地 亜 香
- 権 宜 杉 元 美 香
- 権 宜 井 上 さ ゆ り
- 権 宜 川 添 真 実
- 権 宜 嶋 田 麻 由
- 権 宜 湯 浅 好 一
- 権 宜 川 瀬 静
- 権 宜 衛 士 長 友 英 樹
- 権 宜 衛 士 川 友 英 樹
- 権 宜 衛 士 宮 友 英 樹
- 権 宜 宮 務 員 南 川 敏 子
- 権 宜 宮 務 員 関 屋 利 江

社 務 日 誌 抄

- 1月1日 歳日祭
- 1月2日 初日供祭
- 1月3日 元始祭
- 1月7日 昭和天皇御陵遙拜式
- 1月14日 成人祭
- 1月16日 古神符焼納祭
- 1月28日 鹿児島県護国神社 社宮司 野村浩平氏他1名参拝
- 1月30日 宮崎県神社庁庁長 黒岩龍彦氏 告別式
- 1月31日 例祭前夜祭
- 2月1日 例 祭
- 2月1日 第36回鵜戸神宮奉納四半的弓道大会
- 2月3日 節分祭
- 2月3日 第55回剣法発祥 鶴戸山顕彰剣道大会
- 2月10日 播種祭
- 2月10日 長崎県今山神社 総代会19名参拝
- 2月11日 紀元祭
- 2月15日 富島八幡神社13名参拝
- 2月17日 祈年祭
- 2月19日 広島東洋カープ 必勝祈願参拝
- 2月20日 宮内庁京都事務 所3名参拝
- 3月1日 杉田秀清宮司退任奉告祭
- 3月4日 本部雅裕宮司就任奉告祭
- 3月8日 御神田清祓祭
- 3月9日 國學院久我山高 校男子部参拝
- 3月11日 國學院久我山高 校女子部参拝
- 3月12日 責任役員会
- 3月18日 御田植祭
- 3月20日 春分祭
- 3月23日 八丁坂アジサイ 植樹
- 3月23日 八代神社18名参拝
- 3月29日 春の縁日大祭
- 3月29日 香川県神社庁仲多度支部並びに 総代会103名参拝
- 3月30日 第22回シヤンシヤン馬道中再現
- 3月30日 第22回シヤンシヤン馬道中再現
- 3月30日 全国大会決勝
- 3月30日 シヤン馬道中唄
- 4月4日 高穂神社正式参拝
- 4月13日 国民精神研修財団45名参拝
- 4月19日 熊本県守山八幡宮宮司他2名参拝
- 4月29日 昭和祭
- 5月4日 天皇皇后両陛下参拝記念祭
- 5月5日 節句祭・奉祝行事いさみ太鼓奉納
- 5月7日 責任役員会
- 5月12日 氏子・崇敬者総代会
- 5月16日 別当宮司先賢慰霊祭
- 6月19日 悟葉会9名参拝
- 6月19日 御嶽教会愛知西部教師会参拝
- 6月24日 鶴戸神宮敬神婦人会総会
- 6月30日 大祓式
- 7月2日 日南地区産業安全祈願祭

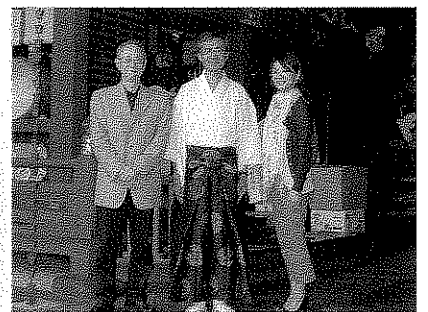


八代神社宮司小林緑郎氏 他

- 3月29日 多度支部並びに 総代会103名参拝
- 3月30日 シヤン馬道中唄
- 3月30日 全国大会決勝
- 3月30日 シヤン馬道中再現
- 3月30日 ヤン馬道中再現
- 4月4日 高穂神社正式参拝
- 4月13日 国民精神研修財団45名参拝
- 4月19日 熊本県守山八幡宮宮司他2名参拝
- 4月29日 昭和祭
- 5月4日 天皇皇后両陛下参拝記念祭
- 5月5日 節句祭・奉祝行事いさみ太鼓奉納
- 5月7日 責任役員会
- 5月12日 氏子・崇敬者総代会
- 5月16日 別当宮司先賢慰霊祭
- 6月19日 悟葉会9名参拝
- 6月19日 御嶽教会愛知西部教師会参拝
- 6月24日 鶴戸神宮敬神婦人会総会
- 6月30日 大祓式
- 7月2日 日南地区産業安全祈願祭



香川県神社庁仲多度支部・仲多度神社総代会



服部克久氏他

- 5月27日 石川県神社庁加賀支部12日会9名参拝
- 5月29日 服部克久氏参拝
- 6月10日 氷川神社正式参拝
- 6月17日 埼玉県氷川神社 鎌田彌宣他19名参拝



武蔵一宮 氷川神社宮司東角井氏他

表彰

九月二十五日、鵜戸神宮
 敬神婦人会会長富澤節子氏
 におかれては、平成元年の
 会長就任以来、敬神の念厚
 く、長年の功績が認められ、
 この度第五十九回全国敬神
 婦人連合会大会において表
 彰を受けられました。心よ
 りお祝い申し上げます。



命名

ご誕生おめでと
 うございます

- 宮崎郡 金丸 絢音 様
 (十二月三日生)
- 宮崎市 鈴木 光 様
 (二月九日生)
- 日南市 藤本 快音 様
 (五月十五日生)
- 日南市 河野 絢香 様
 (六月五日生)
- 宮崎市 岩切 利道 様
 (八月四日生)
- 日南市 鬼束 樹 様
 (八月三十一日生)
- 申間市 城 希 様
 (九月三日生)

二月一日は例祭です。
 午前十時三十分より齋
 行され、毎年多数の参
 列をいただきます。
 今年は「浦安の舞」が
 奉納されます。
 ぜひ、ご参拝下さい。



ご案内

六月(夏越の)大祓

六月三十日は、半年間の
 日常生活で知らずについ
 しまった罪・けがれ(気枯
 れ)を祓ひとり、元気に夏
 を乗り切るための、古より
 受け継がれている重要儀式
 「夏越の大祓」が行はれま
 す。参加ご希望の方はお気
 軽にお電話下さい。

なお、遠方の方・当日参
 列できない方でも、申込書
 にて参加できます。

〇九八七(二九)一〇〇一



いさみ太鼓

五月五日(こどもの日)
 に小学生を参加対象に「い
 さみ太鼓」が奉納されます。
 鵜戸神宮の情景を太鼓や
 笛・鈴で表現し、「子供獅子」
 がそれに合はせて舞ひ踊り
 ます。小学生の皆さん、鵜
 戸さんで楽しい思ひ出をつ
 くりませんか。お申し込み
 お待ちしております。



編集後記

〇表紙の写真は、ご
 祭神の鎮まります岩
 屋へ押し寄せる荒波
 が、亀石を飲み込ま
 んとする瞬間を撮影
 しました。写真手前
 の、広場の高さより
 はるかに高い大波が
 迫り来る情景に圧倒
 されつつも、その波
 が広場にうちあがる
 まであと数十センチ
 程の高さのところ
 引いていくのは不
 思議なものです。撮影
 時、私の髪は湿り、
 唇まわりがとて塩
 辛くなっていました
 ことは皆様想像出
 るかと思ひます。
 鵜戸神宮では穏や
 かな青い海だけでな
 く荒々しい一面も間
 近で体感できます。
 今年も、皆様のご
 参拝お待ちしております。

(高橋)